

仙台白百合女子大学
2023年度 第35回 公開講座

生誕 100 年の遠藤周作と
東北キリシタン —『侍』を中心に



講師：山根 道公 氏

(ノートルダム清心女子大学教授・遠藤周作学会代表)

日時：7/15 (土) 13:30~15:30

会場：仙台白百合女子大学

申込方法 氏名(ふりがな)・郵便番号・住所・電話番号をご記入のうえ、ハガキ・FAXまたは、Eメールで下記までお申し込みください。定員 140名(先着順)受講料 無料 申込締切 7月12日(水)

【講師プロフィール】 山根 道公 (やまね みちひろ)

1960年岡山県生まれ。早稲田大学第一文学部卒、立教大学大学院修了。博士(文学)。1998年よりノートルダム清心女子大学キリスト教文化研究所に勤務、2017年より2021年まで副学長。日本文学とキリスト教を研究テーマとして、遠藤周作を中心に八木重吉、宮沢賢治、芥川龍之介等に関する論文、著作を発表。また、遠藤と志を共にする井上洋治神父が日本におけるキリスト教の文化内開花(インカルチュレーション)を目的に1986年に創設した「風(プネウマ)の家」運動を共にし、その機関誌「風(プネウマ)」の編集・発行を担う。同じ頃より遠藤らが設立した日本キリスト教芸術センターの会員となり、月曜会に参加。遠藤没後に刊行開始の『遠藤周作文学全集』全15巻(1999-2000年)の解題、年譜・著作目録を担当。遠藤没後10年に『落第坊主を愛した母』監修。井上洋治神父帰天を受けて刊行の『井上洋治著作選集』全11巻(2015-19年)の編者・解題を担当。遠藤没後25年に遠藤作品の全容を提示した『遠藤周作事典』(遠藤周作学会編2021年)共同責任編者。著書に、遠藤周作探究Ⅰ『遠藤周作 その人生と「沈黙」の真実』(日本キリスト教文学会奨励賞)、遠藤周作探究Ⅱ『遠藤周作『深い河』を読む—マザー・テレサ、宮沢賢治と響きあう世界』、『遠藤周作と井上洋治—日本に根づくキリスト教を求めた同志』。共著に『遠藤周作を読む』、『遠藤周作 挑発する作家』、『風のなかの想い—キリスト教の文化内開花の試み』、『イーハトーヴからのいのちの言葉—宮沢賢治名言集』、『文学における神の物語』等。現在も、「風の家」運動を引き継ぎ、『風』発行、風編集室 YouTube チャンネル動画配信などの活動に携わる。

《交通アクセス》(詳細は大学HPをご覧ください)

◇地下鉄【泉中央駅】から、宮城交通バス(バス停 ⑤-2)「住宅前経由 鶴が丘ニュータウン」行にお乗り換え下さい。
※駐車場もご利用になれます(数に限りがありますので、お早めにお越しください。本学隣に有料駐車場もあります)

《お申込み・お問い合わせ》

仙台白百合女子大学カトリック研究所 〒981-3107 仙台市泉区本田町6番1号

【TEL】022-374-5090 【FAX】022-374-4577 【E-mail】event@sendai-shirayuri.ac.jp

カトリック研究所 地域貢献研究センター 共催